一時預かり事業 制度概要

項目	一時預かり（一般型）	一時預かり（幼稚園型Ⅰ）																							
事業内容	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、一時的に預かり、必要な保護を行う事業。																								
対象児童	本市の区域内に住所を有する児童であって、主として保育所、幼稚園、認定こども園等に通っていない、又は在籍していない乳幼児。ただし、出産や介護等により一時的に本市に里帰りしている者の児童については、本市の区域内に住所を有さない場合であっても対象とすることができる。 また、本市の区域外に住所を有する子どもを補助対象外の子どもとして任意に受け入れることもできる。 ・園児以外の子どもについては、一時預かり事業（一般型）により対応 ・同一施設において、一般型と幼稚園型Ⅰを併せて実施可能（この場合、 それぞれの類型の基準（※）を満たすことが必要 ） ・在籍園児を主として預かるなかで在籍園児以外の者をごく少数預かる場合には、幼稚園型Ⅰとして在籍園児以外の者を預かることも可能 ※）児童福祉法施行規則第36条の35及び下記職員配置	本市の区域内に住所を有する児童であって、主として、幼稚園等に在籍する満3歳以上の幼児で、教育時間の前後又は長期休業日等に当該幼稚園等において一時的に保護を受ける者。 ※市外の在籍園児が利用している場合は、対象児童の居住市町村に補助申請（委託契約）を行う。（施設型給付費と同様）																							
利用条件等	・就労（パートタイム就労等） 週3日程度 ・緊急（疾病、災害、事故、介護、冠婚葬祭等） 1月以内 ・私的（育児負担解消のためのリフレッシュ等） 任意指定 ※休日（日曜、祝日、年末年始（1/1～1/3を除く））の一時預かりの場合は、上記区分ごとの利用回数を任意に設定	専業主婦家庭などの在籍園児を一時的に預かる場合。期間については特に定めなし。																							
実施日	原則、月曜日から土曜日（祝日を除く）まで。基幹型施設加算を受けようとする場合は日曜日、祝日及び年末年始（1月1日から1月3日までを除く）に開所。	原則、月曜日から金曜日（祝日を除く）まで。ただし、土曜日を含む休日等においても任意に開所することができる。																							
受入定員	3人以上の定員を設定しなければならない	特に定めなし																							
利用手続き	各園に直接申込み	各園に直接申込み																							
利用料（上限額）	<平日> 3歳未満児（8時間）2,700円（4時間）1,500円 3歳以上児（8時間）1,900円（4時間）1,100円 <休日> 3歳未満児（8時間）3,200円 3歳以上児（8時間）2,200円 ※給食費は平日は上記利用料に含まれ、休日は含まれない。	各園で設定																							
補助要件	さかいマイ保育園事業を実施していること ※乳児家庭全戸訪問事業については令和4年度より補助要件から撤廃	特に定めなし																							
補助基準額	①基本分（年額） 年間延べ利用児童数 25人未満 8,900円/人 25人以上50人未満 1,899,000円 50人以上300人未満 2,751,000円 300人以上900人未満 3,051,000円 900人以上1,500人未満 3,267,000円 1,500人以上2,100人未満 4,719,000円 ②基幹型施設加算（年額） 1,150,000円 ⇒休日（日曜日、祝日等）等の開所、かつ、1日9時間以上の開所を行う施設に加算	<児童1人当たり日額> ①在籍園児分 ・平日（月曜日～金曜日）単価 ○年間延べ利用者（休日利用者・在籍園児以外の者を除く。）2,000人超の場合 400円/回 ○年間延べ利用者（休日利用者・在籍園児以外の者を除く。）2,000人以下の場合 （1,600,000円÷年間延べ利用児童数）－400円/回（10円未満切り捨て） ・長期休業日単価 ○長期休業日（8時間未満の開所） 400円/回 ○長期休業日（8時間以上の開所） 800円/回 ・休日（土曜日、日曜日、祝日等）単価 800円/回 ②在園児以外の児童分 800円/回 ③長時間加算単価 <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用日</th> <th>対象者</th> <th>利用時間</th> <th>利用時間超えた時間</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">平日・休日・長期休業日（8時間超）</td> <td rowspan="3">在園児 非在園児</td> <td rowspan="3">（教育時間を含めて） 8時間超</td> <td>2時間未満</td> <td>150円</td> </tr> <tr> <td>2時間以上3時間未満</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>3時間以上</td> <td>450円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">長期休業日（4時間超8時間未満）</td> <td rowspan="3">在園児のみ</td> <td rowspan="3">4時間超8時間未満</td> <td>2時間未満</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td>2時間以上3時間未満</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>3時間以上</td> <td>300円</td> </tr> </tbody> </table> ※1施設当たりの年間上限額は10,223,000円	利用日	対象者	利用時間	利用時間超えた時間	金額	平日・休日・長期休業日（8時間超）	在園児 非在園児	（教育時間を含めて） 8時間超	2時間未満	150円	2時間以上3時間未満	300円	3時間以上	450円	長期休業日（4時間超8時間未満）	在園児のみ	4時間超8時間未満	2時間未満	100円	2時間以上3時間未満	200円	3時間以上	300円
利用日	対象者	利用時間	利用時間超えた時間	金額																					
平日・休日・長期休業日（8時間超）	在園児 非在園児	（教育時間を含めて） 8時間超	2時間未満	150円																					
			2時間以上3時間未満	300円																					
			3時間以上	450円																					
長期休業日（4時間超8時間未満）	在園児のみ	4時間超8時間未満	2時間未満	100円																					
			2時間以上3時間未満	200円																					
			3時間以上	300円																					
補助額の調整	①毎月作成していただく職員配置確認ファイルの「一般型一時預かり事業」の欄に、専任保育士を1名以上充当してください。 ②当該専任保育士が充当できなかった月については、補助基準額を月割りで減額します。（補助基準額を「12」で除した額を減額） ③職員配置確認ファイルで専任保育士を充当できなかった場合でも、児童福祉法施行規則に基づく職員配置基準を満たしたうえで預かりを実施している場合は、その月の延べ利用児童数に 8,900円 を乗じた額を減額後の補助額に算入します。（ただし、この場合において、年間を通じて専任保育士を充当した場合の補助金額と比較し、少ない方の額を採用します。） 【共通事項】・算出された額に1,000円未満の端数が生じた場合は切り捨て。 ・2月頃にそれまでの実績を踏まえて補助金の交付申請を行っていただき、実績確定後支払い予定（5月）	①毎月作成していただく職員配置確認ファイルの「幼稚園型Ⅰ一時預かり事業」の欄に、専任保育士又は幼稚園教諭を1名以上充当してください。 ②一時預かり事業専任保育士又は幼稚園教諭が充当できなかった月については、補助基準額を月割りで減額します。（補助基準額を「12」で除した額を減額）																							